



経験
プラス
刷新力

充実!! 石川の「福祉」
「スポーツ・教育・国際交流」
「安心・安全・医療」

石川県議会議員

ひもの義昭 よしあき

2022年
秋季号
ひもの通信

プロフィール

昭和30年9月9日金沢市内で生まれる。現在67歳。
 地元の市立十一屋小学校、野田中学校、県立金沢泉丘高校に学ぶ。早稲田大学政経学部を卒業後、森喜朗代議士の秘書となり、政治と地方議員の役割を学ぶ。「青年の政治参加」をスローガンに、昭和58年金沢市議会議員選挙に最年少記録27歳での初当選。平成3年石川県議会議員に初当選以来、連続8期。

家族は妻と父親の3人家族。(長男、次男夫婦独立)

平成20年、第89代石川県議会議員長に就任。これまでに、議会運営委員会委員長、県監査委員、現在は日韓友好促進議員連盟会長、自民党では石川県連副会長。過去に、幹事長、総務会長、政調会長、青年局長などを務める。

現在のおもな役職(抜粋)

- 石川県スポーツ協会理事
- いしかわ観光振興議員懇話会 会長
- 金沢地区納税貯蓄組合連合会顧問
- 石川県水泳協会副会長
- 日本保育協会石川県支部・日本保育推進連盟顧問
- 金沢日曜野球連盟顧問
- 自衛隊金沢駐屯地協力会副会長(事務局長)
- 石川県フォークダンス連盟顧問
- 私学振興議員懇話会事務局長
- 石川県障害者スポーツ協会 会長
- 全国パーキンソン病友の会石川県支部顧問
- 平和町連合町会相談役



国会議員のポスターが目印です
お気軽にお立ち寄り、ご連絡ください

ひもの義昭 後援会事務所

〒921-8116 金沢市泉野出町2丁目7-18

☎ 076-241-7744

[FAX] 076-241-4764 ✉ info@himono-yoshiaki.jp

📄 <https://www.facebook.com/himono-yoshiaki>

ホームページはコチラから▶ 検索 🔍

ひもの義昭の詳しい情報満載! ぜひご覧下さい。

住んで良かった、これからも住み続けたいと言えるように!

**「石川・金沢」の発展に
「経験と刷新力」を活かして、
全力で頑張ります!!**

皆さんには感謝でいっぱいですが、大変厳しい戦いであった、昨秋の解散総選挙、年が明けての県知事選挙、金沢市長選挙さらには参議院補欠及び通常選挙では、皆様のご理解ご協力のおかげで全て勝利を勝ち取ることができました。本当にありがとうございました。そして、来年はいよいよ統一地方選挙の年、私も**9度目の挑戦に向かってさらなる努力を続けていきたい**と考えています。

変わらぬご理解、ご指導と叱咤激励を心よりお願い申し上げて、ご挨拶いたします。



9月定例議会一般質問

石川県議会議員

ひもの義昭

**昨日より今日、
今日より明日!!**

みなさんの声を県政へ届けます!!

6月定例会で馳知事に初めて質問



1.福祉の充実

- ★金沢市内での新しい交通ネットワークの構築
- ★高齢者、障害者にやさしい街づくりを推進
- ★学童保育、結婚支援など総合的な子育て支援、少子化対策の充実
- ★難病患者や障害者への優しい社会づくり
- ★子どもの貧困対策の強化



2.スポーツ・教育・国際交流の充実

- ★スポーツの振興や競技力向上、武道館建設などの施設整備を推進
- ★私立幼稚園・学校、専修各種学校へ支援策の充実
- ★給食費の無償化実現に向けて、県と市町の連携をはかる
- ★栄養教諭、職員の活用による「地産地消」「食育」の充実
- ★海外から多くの方に来ていただけるよう様々な施策の展開



3.安心・安全・医療の充実

- ★県内すみすみまでの地域コミュニティの強化
- ★国民病であるガン予防対策の充実
- ★県内での薬剤師の偏在対応
- ★子どもや障害者への医療費の助成制度の拡大
- ★タバコの煙から子どもや高齢者を守る施策の充実
- ★自転車保険の加入を義務付ける条例制定



※自転車損害賠償保険加入義務化に向けた安全利用などの検討 1,000円(千円) 令和4年9月補正予算において

議会質問 全国で、歩道上で自転車と歩行者が接触して、高額な賠償を命じられているケースが多発、社会現象となっている。自転車保険の加入を義務付ける条例を制定すべきではないか。

第37回トロピカーナ・ビアパーティ 8月24日(水)金沢東急ホテル



浴衣を着て皆さんにご挨拶



じゃんけんゲームで盛り上がる



加賀豊年太鼓の皆さんの演奏



3年ぶりの県政報告会実行委員会の皆さんと(お疲れ様でした)



大平まさひこさんのステージ



ナ・レイブアラニフラスタジオの皆さんのフラダンス

ご案内 友の会主催

コロナ対策に十分に注意を払って、皆さんに楽しんでいただきたいと思います。



皆様こそぞっての参加をお待ちしております。
ボウリング大会
 11月23日(水・祝) PM2:00~
 レジャーランド藤江新館にて開催

秋の映画会

11月26日(土) 県立美術館ホールにて
 AM10:00~ 「いのちの停車場」上映



新田富山県知事と妻と(知人の結婚式で)

これまで県議会議員として8期32年間、県議会最多の107回質問(本会議場)に立ち、知事をはじめ執行部に提案、実行を求めました。これからも変わらず皆様の声を伝えていきます。



馳知事に 要望!



石川県青年協議会・宮義一会長ら役員の皆さんと



石川県ウォーキング協会の皆さんと顧問として懇談に加わりました



全国介護事業者連盟・斉藤理事長、橋本石川支部長らと馳知事を表敬訪問



石川県土地家屋調査士の皆さんと忌憚のない意見交換ができました



石川県クリーニング組合役員の皆さんと(顧問として同行)



石川県小売酒販組合役員の皆さんと要望にコロナ禍の厳しい状況を訴える



石川県郷土史学会の皆さんと今後の連携を確認しあった



石川県行政書士会向会長を始め役員と知事に表敬訪問、稲村、紐野、藤井、室谷(各県議)顧問が同行しました



石川県ボディビル・フィットネス連盟知事表敬(知事は名誉会長になりました)



石川県学校栄養士会の旧知の皆さんと、知事を交えて親しく懇談しました



石川県鉄筋業協同組合・小寺理事長ら役員有志と馳知事を表敬訪問(私は顧問)、業界の厳しい現状を訴えました

令和4年度6月定例議会にて補正予算が可決されました。

もちろん私だけの力ではありませんが、以下は主要施策の内、私がこれまで強く関わってきたもの、毎回の県議会の質問などで執行部に対して対応を求めたものの中から、6月定例議会で、新規または拡充された主な予算項目です。なお数字は事業総額を表しています。

議会質問要望	拡	私立学校経常費補助金 39,088(千円) 私学高等、中、小学校、幼稚園の経常費助成の拡充
議会質問	新	消防学校機能強化検討調査費 1,000円(千円) 時代に合った、消防学校の機能強化についての検討調査費(含消防学校の建替え)
議会質問	新	テレワーク移住の推進 5,000(千円) 遠隔地勤務制度を要する県外企業向けセミナーの開催など
議会質問	拡	図書館が所蔵する貴重資料のデジタル化 8,000(千円) かねてより公文書館の設置を要望、新図書館がその機能を果たします
要望	新	身近なスポーツであるアーバンスポーツの普及促進 5,000(千円) 複数種目が一堂に会したイベントの開催を目指す
議会質問要望	新	パラスポーツの更なる裾野拡大 2,000(千円) トップスポーツチームによる特別支援学校でのスポーツ教室の開催等
議会質問要望	新	パラアスリートの育成 2,000(千円) 県内トップの選手を全国トップレベルに育成するための支援費等
議会質問	新	官民挙げてのカーボンニュートラルへの対応 93,500(千円) 「いしかわカーボンニュートラル推進会議」の設立、電気自動車等の普及促進等

議会質問要望	新	乳幼児医療費助成事業費(R5年予定) 市町での対象年齢拡大、所得制限の撤廃などに向けての支援
議会質問要望	新	障害者スポーツ普及促進費事業費 10,000(千円) スポーツ活動を支援するコーディネーターの配置(障害者スポーツ協会に委託)
議会質問	新	ひきこもり対策推進事業費 10,000(千円) ひきこもり支援拠点の設置、コーディネーターの配置、能登の民間団体との連携
議会質問要望	新	摂食障害支援拠点病院設置事業費 4,000(千円) 全国に4カ所にしか設置されていない拠点病院を金沢大学病院への委託費等
議会質問	新	伝統産業の市場変化に対応した需要獲得に向けた支援 20,000(千円) 商品企画の指導、施策や見本市出店への支援等
議会質問要望	新	温泉資源の維持存続のための緊急支援 25,000(千円) 温泉地の共有資源である源泉の共同管理に対する支援等
議会質問	新	石川への移住促進 ワークেশョンの推進 3,000(千円) 大手旅行会社との連携による首都圏企業を対象としたモニターツアーなどの実施等
議会質問要望	新	夜間中学校の設置に向けた検討 1,000(千円) 検討会の設置、先行県の調査研究の実施など

G7教育大臣会合について

富山県も誘致を目指しているが、合同開催も考えられるのか。

◎知事 世界に向けて石川県の先進的な取り組みや魅力をPRする絶好の機会。何として誘致できるようしっかりと取り組む。そもそも、これまで政府関係の国際会議の誘致してこなかったことが疑問。

高等教育機関の集積率では、石川県が初めて「日本一の学都」になった。金沢大学を始め県内全ての大学などが何らかの形でG7に関われるよう尽力を。

副知事人事について

中央省庁からの出向人事のあるべき姿をどのように考えて、二人目の副知事はなぜ中央省庁からなのか、説明しておくべきではないか。

◎知事 中央からの出向は組織の活性化、県政運営の総合力の向上が期待できる。地方から中央に出向者を出すことも重要。女性副知事の選任を今議会で目指す。

総務部長には、かれこれ50年以上も生え抜きの職員が就いていないことは残念。

薬剤師の偏在について

少ない地域での確保に向けて、一刻も早く手を打つべきでは。

◎知事 極めて重要なことであり、薬剤師会、医療機関、大学など関係機関の意向を確認して、しっかりと取り組む。

確保対策としては「奨学金返済免除制度」、大学病院等には「地域連携薬剤師枠」、県内大学にも「地域入学枠」を創設することが考えられる。

〈その他〉初めての「定例記者会見」の感想、更生保護活動は地域事情に精通した民間の方々の協力が前提であるが、活動の意義をどのように捉えているのか。保護司の人材確保には、県や市町職員の協力に期待する声が多くある。さらに首都圏アンテナショップの強化策についても聞いた。

また公立大学法人理事長に前知事が就任したことについても以下の通り馳知事に尋ねた。

「石川県公立大学法人の新理事長に、前知事が就任したが、誰かの顔を見て判断せずに、新知事の『突破力』や『動かそう春の石川新時代』の言葉を信じた」との投稿が新聞に掲載されていた。この件では、天下りに当たるのではとの指摘があるが、知事はどうお答えになるのか。もちろん前知事の「名誉県民」には少しも異論はないが、つい最近まで県政のトップにいた方が、公立大学法人の理事長に就任すること自体に違和感があるのは、県民のごく普通の印象であるうかと思つ。もとより、名前だけの役職では許されるはずもなく、前知事が「県庁よりシビアな世界」とおっしゃるならば、有言実行でそれこそ毎日早朝からでも頑張つてもらわなければ、県民には示しがつかないのではないのか。「継承と発展」との関係性をどのように理解すれば良いのか、また具体的にはどんな成果を期待しているのかお聞かせいただきたい。

令和4年6月定例議会

一般質問要旨

令和4年6月2日

薬剤師確保に一手が必要! (知事答弁)

執行部の皆さんにも、これまでのように知事の顔色ばかりを気にすることなく、多くの提案を知事にぶつけるなど、思いっきり頑張つていただきたいと思います。なお今議会には404億円余りが計上され、一般会計の総額は6107億円余りとなりました。

知事公舎の活用について

知事自身は既に、県庁周辺で住まいしており、知事公舎は廃止して、一日も早く県民に広く開放する方策を決めて実行すべきでは。

◎知事 まずは尊経閣文庫の誘致に向けて検討を進める。一般公開や兼六園周辺文化施設との在り方については、知事公舎も当然の柱として考えている。

知事をはじめ、危機管理に携わる職員や幹部職員の公舎は県庁舎付近に設置することが県民の安全安心確保に繋がる。経費は二の次。

都心軸新交通システムについて

導入に対する考えを聞く。

◎知事 金沢を中心とした地域公共交通の在り方関係する事業者の思いを反映した絵図が示されるべきであり、導入の決定についてはその後となる。



知事に再質問

更なる石川発展の礎になるかどうか、費用対効果の検証など多角的かつ多面的な議論を一日でも早く始めるべき。

障害者スポーツの所管について

本県でも担当部署の一元化が必要では。

◎知事 国会議員時代からのこだわりがある課題。私の思いも踏まえて、今後検討されると考えている。

支援する側の県行政事務の都合より、できるだけ障害者スポーツ関係者の仕事しやすくなることを優先させるべき。